

座間味村むら・ひと・しごと-2

「法人誘客による交流人口拡大に向けての調査事業」

業務委託仕様書

1 委託業務名

座間味村 「法人誘客による交流人口拡大に向けての調査事業」

2 委託期間

契約の日から平成 28 年 3 月 15 日

3 業務委託料： 8,000,000 円（税込）以内

事業担当者や実施に関わる専門家などの旅費・費用弁償(座間味村営船舶運賃も含む)、各種の印刷料などすべてを含みます。

4 事業の概要

本村の地方版総合戦略の核として、これまでの個人旅行の観光客や修学旅行生に留まらず、法人誘客を行うことで新たな交流市場を開拓する。本事業はその初年度にあたり、調査事業と商品開発を行う。

5 事業の背景と目的(長期目標)

国立公園指定を機に展開した各種観光PR事業により入域客数は増加しているが、観光入域は景気に左右されがちであり、長年本村の観光産業を支えてきたリピーター層であるダイバーの入域や客単価も伸び悩んでいる。本村の人口推移は入域客数と正比例しており、安定的な発展を遂げるには新たな交流市場開拓が不可欠である。

沖縄本島で大型 MICE 施設新設計画が進む中、本村は離島の自然とすぐれた村民自然ガイドの力を活かし、アフターMICE や企業研修などビジネスツアーを誘致し村内三島に仕事を増やし、UターンIターンなど社会増を促進する。将来的には、村民による関連事業のベンチャー創業や、入域企業による本村におけるサテライトオフィス設置、さらに二次創業をバックアップすることで、村内に新たな仕事を創出する。また、ストレス社会で生きる人々の人間力回復の場として離島村である本村が機能することで、わが国企業人のメンタルヘルス増進と企業の安定的成長に寄与する。

6 委託業務の内容と目指す事業効果

- ① 法人誘客ビジネスに関する村民向け啓発事業
- ② MICE 商品造成に向けての本村の地域資源について機会点と課題の抽出

- ③ MICE キーパーソンへの市場調査
- ④ 村内事業者による開発・受入組織構築
- ⑤ サンプル商品（研修ツアー）開発

以上の実施により、28年度交流見込み客5社以上を獲得し、離島MICE受入れ地として先鞭をつけ施設改修を含む今後の展開につなげる。

7 報告書作成について

平成28年3月の事業終了時に、本事業実施に関する報告書と今後の事業展開に向けての助言書を提出。